

※(一)の③⑤は全員正解とする

小計

六		五				四			三		二		一			
ち で て き み か め に も み え な ん	ひ と し れ ず お も ふ こ こ ろ は は る が す み た	筆者名		作品名		筆者名		作品名		④ 李 商 隱 詩	③ せんきちよくひょう	⑥ 礼	⑤ 懸	④ 鑑 賞	① 感 性	① ※
		筆者名	作品名	筆者名	作品名	筆者名	作品名									
		米 芾	蜀 素 帖	(伝) 橘 逸 勢	伊 都 内 親 王 願 文	蘇 軾 黄 庭 堅 米 芾 蔡 襄 を い う。	宋を代表する四人の能書家、	筆の穂先を中心に巻き込むよう にして書く方法。	臨書のあと、詩文や語句を、臨書に よって学んだ特徴や表現技法を 生かして書く方法。	④ 李 商 隱 詩	③ せんきちよくひょう	⑥ 礼	⑤ 懸	④ 鑑 賞	① 感 性	① ※
		藤 原 佐 理	離 洛 帖	懷 素	自 叙 帖			俳句や和歌などを書くときに、行頭の 高さを変えたり、行間に変化をつけたり、 いくつかの集団に分けて書いたりすること。	石碑などの拓本(全拓)を一行 ごとに切り取り、文章の順に 冊子に装丁したものの。	④ 双 鉤 填 墨	③ ばおうたいほくしよ	⑥ 画	⑤ 兼	⑤ 伝 統	② 書 写 能 力	② ※
										④ 波 磔	③ このえのぶただ	⑥ 留	⑤ 具	⑤ 表 現	③ ※	③ ※
												⑥ 川 好	⑤ 好			⑤ ※

10点

作品名・筆者名 各2点×8

各4点×5

各1点×6

各1点×10

(一)各2点×5
(二)各2点×5

受 験 番 号	得 点 その一	82点
------------------	---------------	-----

六
10点

五
16点

四
20点

三
6点

二
10点

一
20点

七	風信帖	空海	空海から最澄に宛てた手紙である。三通が一つの卷子本になっており、一通目の冒頭が「風信雲書」とあることからこの名がつけられた。その書は筆力に満ちた変化に富む書風で王羲之や顔真卿の影響がみられる。
四	ふうしんうんしよ	てんよりしよりんす。	風と雲にのって天から届いたようなお手紙、拝受いたしました。

作品名、筆者名 各1点 × 6
 解説 各5点 × 3
 学習法 11点

(一)、(二) 各1点 × 2
 (三) 5点
 (四)、(五) 各2点 × 2

32点

三	雁塔聖教序	褚遂良	玄奘三蔵法師がインドから仏典を持ち帰り、それを漢訳した功績をたたえるため、唐の太宗が建てた碑。筆の弾力を生かした軽快で、抑揚のある清らかな細い線が特徴である。
三	九成宮醴泉銘	歐陽詢	唐の太宗が、離宮である九成宮に避暑に訪れた際、美しい水が湧き出たことを記念して建てた碑。引き締まった背勢の構えと厳正な用筆で品格が高く、楷法の極則と呼ばれている。
三	孔子廟堂碑	虞世南	唐の太宗が、学芸振興のために孔子の霊をまつる廟を再建した際の記念碑。伸びやかな横画や右折が特徴で、力を内に含んだ強い線質、温雅な趣と気品の高さが特徴である。

八 学習法

まず、各班4人グループにさせた後、各班に(一)(二)(三)のいずれかの作品を指定し、古典の表現に関して特徴を話し合い合わせる。次に別の4人グループを混成させ、(一)(二)(三)が混ざり合うように、各作品に対して意見交換させ、ワークシートに記入する。その後、共通する一文字を示し、それぞれどの古典であるか話し合い発表し、初唐の三大家の特徴の違いをクラス全員で共通理解する。最後に教師がまとめを行う。

受験番号	得点 その二	43点	得点 合計	125点
------	-----------	-----	----------	------